

海外派遣留学生
留学報告書

<https://forms.offi>

学部学科:	人文学部人文学科		学年:	2年
留学先:	国:	オーストラリア	大学 / 機関:	西オーストラリア大学 (UWA)
期間:	2023年8月18日 ~ 2023年9月18日			
	○短期・中期・長期 ※○で囲んでください。			計 1ヶ月

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

- ・授業時間数:2時間×2コマ
- ・科目名:語学研修

時間	月	火	水	木	金	土	日
8時~10時30分	○	○	○	○	○	Free	Free
10時45分~12時45分	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

私はレベル3のクラスで担当の先生は南アフリカ出身の女性の先生でした。クラスの編成は私の場合、クラス全体人数17人全員日本人で、男子3人女子14人という比率でした。他クラスには海外の方も居みたいです。クラスの全員が日本人の為、つい日本語で話したくなりますが授業中に日本語で話すと先生に注意(全クラス共通)されます。授業は4人もしくは6人(日による)1グループで最初の10、15分程度前日の内容を利用しながら出されたお題に沿った会話(時に会話ゲーム)した後通常授業します。テキストとワークブックと先生の用意したプリントを使用します。週末はテストがあります(私は iPad をノートとして利用していました)

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

週末はホームステイファミリーとその親戚含めて公園でピクニックをしたり、東海大留学組だけで船に乗って観光地の島に行ったり、UWA でできた日本人の友人と動物園や買い物をして過ごしていました。また20歳の誕生日をオーストラリアで迎えた為、沢山の友人とファミリーから祝ってもらい海外の誕生日パーティーを初めて経験しました。成人後は友人やファミリーと夜お酒を飲んだりもしました。放課後は授業がお昼ごろに終わるので毎日ランチを一緒に食べたり、買い物をしに出掛けたりしました。1ヶ月という短い期間だったのでハードではあり

海外派遣留学生
留学報告書

ましたが、1日も予定の無い日は作らなかったです。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)メインキャンパスはとても広く、日本でいうフードコートに似た食事スペースがありそこで授業後にランチに行ったり、広大な芝生もあるのでそこで各自作ったランチを持ってきてピクニックなどをしていました。私たちの語学研修先の建物からはバスで行かないと遠いところにあります、私はよく利用していました。

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋__人で使用

様子: ルームメイト無し、部屋は十分な広さの家具付きベッドルーム一部屋と専用のシャワールームを借りていました。課題や何か机を利用したい時はリビングで行っており、映画や何かを見る時にはリビングとは別でシアタールームがあり、そこでくつろいでいました。ファミリーの中に小学生と中学生の子供がいたのでよく二人と一緒に海外アニメを見ていました。子供向けアニメなので内容も理解しやすく、リスニングのトレーニングにもなりとても面白く、楽しみながら英語に触れる事ができました

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- 楽しかったこと: オーストラリアでの1ヶ月の生活は毎日がとても新鮮で楽しく日本で自分が実行できないような生活スタイルも留学を通してできました。

一番楽しかったのは、学校での授業です。授業は今まで受けて来た授業とはまるっきり違い、全て英語で授業が進んでいくので理解が難しい時が何度もありましたが、その度に自分で考え、時に友達に助けをもらいながら授業を理解しました。日に日に先生やファミリーとポキャブラリーを多く持ちながら話せる様になれたことが一番嬉しく、それを一番体感できた学校は本当に楽しかったです。

- 苦労したこと: また一番苦労したことも、学校の授業です。最初は英語が苦手でも克服も兼ねて今回留学に参加しましたが、最初は克服どころか英語の勉強すら嫌になり、自分のポキャブラリーの少なさに悩まされました。クラス自体も自分の持ち合わせていた英語力より遥かにレベルが高く、周りの友人も国際学部や英語専攻、外交官秘書、CAを目指すような子ばかりで、先生の言葉や出てくる単語を知らないのはまるで私だけの様でした。授業は全てが英語で自分の言葉では全然通じなくて先生との会話が上手く続かず、日本に帰りたくて泣いたこともありました。その様な意味では、一番苦労したのは学校でした。

海外派遣留学生
留学報告書

[7] 留学の成果について教えてください

- 1) 語学力の向上: 先程の項目で答えた通り、最初はレベルの差に沢山悩みましたが耳も慣れ、初対面の人との英会話への恐怖心が無くなり、心から楽しく会話ができた。
- 2) 専門知識の向上: 同じ単語でも言い回しによって捉えられる意味合いが変化することを学んだ
- 3) 自己成長など
最初は翻訳に頼っていたが、今では無くても十分に話せるようになった。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

現地では薬局で美容家電を日本より低価格で購入可。変圧器を買って日本で使用しているものを持参するより遥かに安く現地調達できる。現地の家電は日本で使う事ができないので帰国後も使用したければ、海外対応の物を持参でも良い。また、シャンプーや洗剤などもスーパーで安く販売しているので、現地調達が良い。洋服なども、購入予定があれば上下2枚ほどあれば十分。日本から全部持っていくと超過料金発生。(実際4キロの超過だったので 1.5万出費。)パンフレットに全て自分で準備すると記載、だが事前に用意するものと現地調達できるものは識別した方が良い。最後に現地は0の変換プラグが必要なので、最低でも3つはあった方が良い。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	779,950円
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	保険費 32,700円 教材費 2,000円
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	80,000円
現地からの奨学金がある場合	0円
お土産代や個人的な買い物	20,000円
その他(留学用の準備費)	パスポート 17,000円 スーツケース 20,000円 学習用翻訳機 40,000円 生活雑貨 6,200円 手土産代 12,000円
留学に関する費用の総額	100万9,850円

海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書

